



快適住まい

さいたま
住宅生協
2016.1
No.88

発行・さいたま住宅生活協同組合 〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2-10-12 TEL048-835-2801



住宅診断を行っている技術アドバイザー

無料

住宅診断への期待

希望件数が急増、最多を更新中

過去

住宅生協組合員の最大のメリットである無料住宅診断が昨年度に比べ、38%増と急増しました。昨年から、組合員全員を対象としたことも影響していると考えられます。希望者が増えたため、診断するスタッフが対応に追われご迷惑をお掛けすることも予想されます。気になるところがある、診断を早くしてほしいなどのご希望の方は、住宅生協のフリーコールでご連絡下さい。

2015年度住宅診断希望ヶ所

	診断箇所	件数
1	住宅全体	46
2	外壁	42
3	屋根	28
4	雨漏り	11
5	水回り	10
6	耐震性	9
7	基礎	9
8	ベランダ	7
9	外部	7
10	床劣化	7
11	内壁内装	5
12	雨樋	4
13	雨戸	3
14	建具	2
15	床の傾き	2
16	タイル	1
17	ねずみ	1
18	シロアリ床下	118

※住宅診断希望件数は11月9日現在312。件前年度の希望件数は226件

顧客満足度を向上していくためのアイテム(項目、品目)として、無料でお住まいの気になるところを、住宅生協の技術スタッフ、専門家が自宅に伺って直接目視で診断を行います。

早期発見、早期治療がお住いを長持ちさせるコツです。すでに診断は始まっています。気になるところは遠慮なくお伺いした技術スタッフに

声をかけて下さい。また、診断の時に言い忘れてしまったなど、後からのご質問も住宅生協までご連絡下さい。
今年の診断の申し込みが多い項目は、床下の診断が多いのが特徴です。普段床下などはのぞくことはできません、入り込むことなどなかなか出来ない場所でもあります。この機会にぜひ専門家に見てもらおうという方が多いのではないかと推測できます。

診断の結果、今すぐ措置をしないと手遅れになりますよ。今すぐではないが、早いうちに措置をした方がいいですよ。当分の間、特別手をつけなくても安心ですよ。など、判断ができる診断結果をもとに、工事が必要な場合は是非住宅生協を御用命ください。

女性の目線で住まいるトーク 家族のくらしから 住居のあり方を考える



尾崎真由美さん

衣・食・住は生活の基本です。「食育」という言葉を耳にしますが、住宅生協は「住育」を進めるためメッセージを発信していきます。そこで、住まいづくりに女性の視点は欠かせないものです。住まい手として一番の重要な立場から住まいづくりについて語って頂きました。

高田 尾崎さんが言われたけれど、家の流れというのを、家を新しくしてみても感じ

より良い家族関係にも設計は重要。相談できる設計士の役割が大きい

松山 子どもが独立してご夫婦が二人だけになるケースが多いですね。その家でどのようになり二人で暮らしているのか。そんな時お家に手を入れることで暮らしに合った住まいに変えることができる。それで気持ちまで明らかに変わったりするんです。リフォームです。四人で暮らしていたお家をどのように変えるか。そんなときはぜひ設計士に相談していただきたいです。

尾崎 それとね、家族の人間関係が違ってくるでしょう。

松山 “家族の気配”ということもありますね。空気の流れがいい家というのは家族の気配が伝わる家なんです。



松山 千晶さん

高田美恵子さん(住宅生協副理事長)
松山 千晶さん(一級建築士・住宅生協技術アドバイザー)
尾崎真由美さん(住宅生協総代)

松山 まず家——住まいについてどんなことをお考えかというところから始めましょうか。

尾崎 私は太極拳の講師をしているのですが、「流れ」ということをよく考えます。家の中には流れが大事だと思います。元気で生きるために必要なものです。風とか空気とか。住まいの中に吹き溜まりみたいなものができないように——人間の体も血が滞れば病気になるますよね。住まいと健康、子どもの健全な成長、みんなつながっている。太極拳で「自然界の理」といったものを研究してみると住まいについても見えてきたものがある。土木・太陽・風、それ

は人間にとって一番大事なものの。住まいも人が生きるときに根本的なもので、木の家など本来人間と自然とがマッチしたものです。私も、太極拳の道場をつくってもらったのですがこれも全部木材で……。住宅生協さんにお願いしました。きちんとこの辺をとらえてやってくださるので良かったなと思っています。

松山 住宅生協は柱を無垢材で、という提案をされていますよね。無垢というのは何十年もかけて山で大事に育ててきた木です。こういう木でつくった家は構造上その樹齢通りの強度を確保できるというわけです。

高田 建材に何をを使うか、木がいいですね。それと住み良さ、居心地の良さも。私の場合ですが、今住んでいる家を建てるとき設計士さんに相談したことがすごく良かった。女性の設計士さんだったんです。が、家族のライフスタイルを

でも問題にされて。最初から「どんな家にしようか」ではなく「どういう生活をしていきますか」という質問だったんです。例えば夫はバイクで通勤している、ではここにこういうものが必要ですねとか、どんな子育てをしていますかとか、いろいろ聞いてくださって、こちらの希望も出して話し合っている感じ。設計って大切だなあと感じました。後々までケアしてもらえ、工事の進捗状況なども設計士さんがしつかりと見て、こまめに報告してくださって。ずっと安心でした。

尾崎 気に入った家を建てても年月が経つと、見直す必要が出てくるでしょう。

高田 そうですね。私は退職するときに、これからはゆっくりと家事などやりたいなという思いがあって、生協さんにお願いして台所を直してもらいました。やはりライフスタイルが

変わるときって住まいを自分に合わせ直すときなんですね。建てたら終わりということではない。



住宅生協の「明日家」仕様の木の家



高田美恵子さん

ました。同じ場所に建っているのに以前の家とは全く違う。空気が流れる。気持ちがいいの。それは設計士さんの魔術だなと思いました。

尾崎 体も気分も違います。滞る、というのが一番良くないんです。

松山 私は最近自分の家を建てたんですが、おっしゃるような、風の流れとか空気の動き、自分で設計した今の家はそれをとても意識してつくりました。それはもちろん人間の体に大切なものですが、同時に冷暖房効率にもいい影響があります。風が流れば窓を開けられるのでエアコンに頼らずに済むんですね。

尾崎 それとね、家族の人間関係が違ってくるでしょう。滞ると頭に血がのぼるでしょう(笑)ついカッとなったり。

子どもが帰ってきたとき、黙って自分の部屋に入ってしまう。それは困るのでは？と。ほんとにそうだなと思いました。居間でしつかり顔を合わせて会話するって大事なことです。

松山 日当たりのことですが、一階にリビングをもつても日当たりをよくする工夫はできるんです。吹き抜けをつくる——これまで吹き抜けというのと北側の玄関の上にある、寒いイメージなんです。今私たちが進めている住宅生協の「明日家」は南側に吹き抜けをつくる、すると二階のリビングでも上から太陽光が入ってくる。その光が部屋の暖かさとなり、とても快適ですよ。



高田 住まいのあり方も時代とともにどんどん変化・進歩していますよね。そういうところが素人にはよくわからない。でもそこを設計士さんに相談すれば解決したり、実現できることがたくさんあると私は思うんですけど。

松山 そうですね。建材も新しいものが次々出てきますし、家づくりに関する法律もどんどん変わるのでも私たちが日々勉強して、建て主さんにとって最もいい方法が提案できるようにしたいです。ほんのちょっとしたこと、たとえば部屋に棚をつける、これもリフォーム、それから柱だけを残して全体をつくり直すという工事で、リフォームの形はさまざまです。どんな形にせよそれをすべて引き受けるために設計士はいるのです。もちろん設計士は全部わかっている。施工のこと、断熱のこと、耐震のこと、法律もわかっている。それに家族や人の暮らしのことまで理解できる。そういう人間が、ちょっと棚をつけたい、という小さな要望にも対応すること。それが大事と

私は思う。大きくなくてもいいと。

尾崎 お医者さんがそうですね。専門だけでなく患者の全体のことをわかってくださるといい。親身のアドバイスが欲しいです。

松山 まさにそう。私は、あなたの住まいのホームドクター、と言いたいです。家も病気になるという考え方がですね。住まいも傷みます。病理が

特にキッチンには細かい心づかいを。使う人に合わせてオーダーも

松山 設備のことを話しましょうか。設備と家は密接に関係します。今、住まいに設備を組み込む系の住宅建築がよく行われているのですが、設備は家より寿命が短いんですよね。ですから必ずメンテナンスができる形しておくことが必要だと思います。これは大事なことです。

高田 たとえば食洗機など取り付けてみても結局使わないというケースも多いですね。

松山 今度法律が変わって省

あるわけですね。検査が必要で、その結果でアドバイスや治療方法などが決まるわけですね。そういう感じのホームドクターです。家も時には手術が必要かもしれない。

高田 お医者さんも設計士さんも信頼が基本ですね。高齢者の方が修理とかリフォームの言葉でたまされるのをよく見聞しますよね。このままでは家がもたない、工事が

必要とか言って、大したことやらなくておカネだけ取っていく。

松山 そうなる前にどうして設計士に相談してくれないのかなと。住宅生協に連絡くだされば設計士がいつでも相談に乗りますよ。

尾崎 相談は無料ですものね。

高田 そうなのよ。お金はかかるから。それ大事なこと(笑)



太陽光発電パネルを設置した例

たいのは、パネルの交換や処分をしなければならぬことが必ず起こる。業者さんがその辺りをあまり言わないでメリットだけを強調することも

あるようです。パネルがダメになるという前に汚れると効率性がガクッと下がってしまう。それをメンテナンスしないといけない。たとえば落ち葉がパネルに降り積もったりすると発電できなくなるんです。

尾崎 そうですか。近ごろあちこちで見かけますけど、管理が大変なんですね。

高田 システムキッチンはどうですか。今素敵なものがたくさんありますね。

松山 とても収納力が良くなっています。でも、たしかに物はたくさん入るけど細かいところ、これをここに入れたらいいという場所に、それがなかったりする。人によってキッチンの使い方って本当にさまざまです。自分で合ったキッチンが欲しいということ。オーダーメイドができるんです。とにかく細かい要求がたくさん出てくる場所ですから。キッ

チンを設計する意味はすごく大きいと思うんです。住まいを設計することとキッチンを設計することはイコールと思うので、オーダーメイドのご提案もしています。

主に使う人の身長とかいつ

高齢期には必要なりフォームを。家づくりは将来を見通して

尾崎 オール電化の住まいなど高齢者にはいいなと思いませんか。

松山 私たちの家づくりの考え方としては、基本的には高齢者だから、という特別なものはないんです。やはり居心地の良さとか使いやすさなどは住まいとして必ず追求すべきもので、それプラス介護が必要になったときに、介護がしやすいように細かいところに配慮をするということですね。私は子育て世代のご夫婦であっても先々のことを考えます。

尾崎 高齢になってリフォームの必要に迫られるケースが多いのでは？

もスリッパをはく習慣があるかないかで使いやすさが変わったりします。多分ご自分でも気づかないことだと思います。システムキッチンは、メーカーによりますが大体高さが5センチ刻み。この微妙な

差、ここが大事ですよ。私たちの設計ではミリ単位で使う人の状況に合わせることができます。

高田 なるほどねえ。この辺りは女性の設計士さんならではの視点ですね。

松山 そうです。リフォームでお役に立つことがたくさんあります。高齢期の住まいについては、どちらかというとリフォームが力を発揮すると思います。

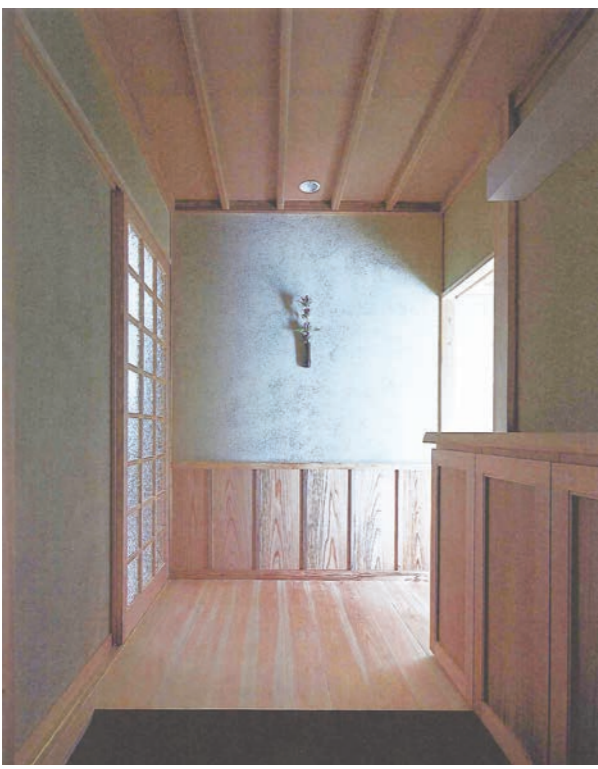
高田 私の家もはじめから階段に手すりがあつて、夫は近頃その手すりを使って上り下りしています。「トシをとったな」と言いながら(笑)。

松山 大切なのは介助のしやすさですね。住まいをつくるときには最初からそれを考えています。でもあまりに便利すぎて高齢の方が体を動かさなくなることも問題。高齢社会ですからその課題にも私たちは取り組めます。住宅を提

供する側はさまざまな問題に対応できる力をつけなければなりません。住宅生協はそれを肝に銘じています。

尾崎 ふだんあまり考えないことを今日はいろいろ勉強させてもらいました。

松山 勉強といえは子どもたちにも「住育」というのがあって、もいいのではないですか。食育、というのはいくつかわれませんが、住まいについても同様に、生きる上での大事な問題がたくさん含まれますから。「住育」——この言葉を住宅生協からの新しい年のメッセージとして発信したいです。



県産材の無垢材を使用した家

おすすめ！木材の地産地消 埼玉産は質・量、価格も魅力

充実

今号のお役立ち情報でも、前回に続き「地産地消」について取り上げます。埼玉県
の林産地と、木材がどのように家づくりに生かされているかのご紹介です。

資源が充実しつつある 埼玉の森

木造住宅では構造材から
仕上げ材まで、マンシヨンな
ども内装や下地材として、
多くの木材が使われます。ま
だまだ輸入材が多くを占めて
いますが、国産材、特に地域
で産する木材を使うことが、

経済面でも環境面でも有意
義であるとの考えが浸透して
きました。

埼玉県には12万2千ヘク
タールの森林があり、林産地
は県西部に集中しています。

天然林と、人が植林して育て
た人工林が半々で、その多く
が私有林です。

住宅着工戸数の多い首都



一本一本たんせいを込めて、西川材の枝打ち風景

三つの産地の木材

圏に最も近い産地として、戦
後植林された杉・桧が十分に
育ち、量・質・ともに充実しつ
つあるのが埼玉の森です。

◆西川材

300年の歴史を持つ飯能
市を中心とした木材の一大産
地が西川林産地です。江戸の
街に建築材を筏で運び「西
方の川から来る木材」が「西
川材」の由来です。

◆ときがわ材

町の主要産業が林業・製材
業・木工業・建築業である、
ときがわ町で産する木材で
す。協同組合の森ときがわ
は、木材の人工中温乾燥、天
然乾燥に力を入れています。

◆秩父材

秩父広域森林管理組合の
秩父市・皆野町・長瀨町・小



県西部に集中する埼玉県の林産地

鹿野町で産する木材で、「木
材センター」が市場の役目を
担っています。規模の大きな
製材会社が複数ある、たいへ
ん大きな木材産地です。

杉・桧など針葉樹が 中心

建築に使われる埼玉県産
材の殆どは、人工林から産出
される針葉樹です。

12cm角の柱を取るには、成
長の早い杉で樹齢40年程か
ら、桧の場合は65年くらいか
かります。床や屋根を支える
梁では、柱材より大きなもの
が必要のため、もつと樹齢の
高い材が用いられますが、戦
後植林された桧も、十分な樹
齢に達しています。

床や壁・天井には、杉・桧・
サワラなどの板材が張られま
す。桧は緻密で艶があり、強

度と耐久性が高い優れた材で
す。杉は美しい木目と赤味が
かった色合いが特徴で、手に
入りやすい価格が魅力です。
品のよい色味を持ち、柔らか
く水に強い特徴を持つサワラ
材も、量は多くありませんが
流通しています。



ケヤキの大黒柱は、ときがわ材



杉の床板。
はっきりとした木目が浮き出る



丸太の丸みを残して
製材した杉タイコ梁



理事長
後藤晴雄

新年明けましておめでとうございます。

今期業績は、11月末の経営状況で、総代会で計画した7億4千万円に達成しない可能性があるものの、赤字の状況ではありません。その原因は、景気低迷による消費マインドが下がり、特に住宅関連は落ち込んでいる感が否めません。その中であって、無料住宅診断の診断要望が高いこと、比例して診断結果にもとづく改善要望も高くなっています。今期の目標を達成するためには、組合員の住宅改善に対する要望が存在的にあり、そこに住宅生協としてどう事業展開をしていくかがカギと感じております。

消費税増税は中止せよ!

2017年4月には消費税が10%に引き上げられることが予定されています。このまま実施されれば、ますます暮らしが厳しくなっていくことは火を見るより明らかです。景気をますます悪化させる消費税増税は見送るべきです。

日本国憲法が公布されて70周年の節目の年

私たち日本の生協は、あの戦争により壊滅したわが国の歴史と体験から、すべての国民の願いと生協事業の持続のためには「平和」がすべての前提であり、憲法が活きる社会を目指して、長年の努力を積み重ねてきました。

今夏の参議院選挙で改憲勢力は、国会発議に必要な議席を確保しようと力を入れています。平和を何よりも大切にして日頃の生協運動を展開している私たちは、立憲主義を堅持し、憲法を守る運動も広げていくことも重要な課題と考えております。

昨年の総代会で掲げた目標達成のため努力していく所存です。本年もどうぞよろしくお願いたします。

現場見学会のお知らせ

- 日 時 2月13日(土)
- 場 所 小川町、嵐山町
- 定 員 20人
- 参加費 1,000円(昼食代込)
- 行 程
 - 10:00 さいたま住宅生協集合・出発/マイクロバスを利用
 - 11:30 小川町役場/現地集合の参加者と合流/昼食(小川町の無農薬野菜を使用したレストラン)
 - 13:00 完成した明日家仕様住宅の見学/伝統工芸会館の見学/工事中の現場見学(構造・断熱見学主な構造材を埼玉県産材使用/断熱材はセルローズファイバーを充填/断熱屋山本順三さんによる断熱の話)
 - 16:00 嵐山町出発
 - 17:30 さいたま住宅生協着

お問合せは、さいたま住宅生協事務局 048-835-2801
担当蟹澤までお願いします。



秋晴れの下奥武蔵の伊豆ヶ岳をハイキング

10月18日(日)8時30分に正丸駅に集合。総勢7人、平均年齢61歳の仲間で、奥武蔵の伊豆ヶ岳から天目指峠を越え、子ノ権現から吾野へ下るコース、約15kmの山歩きを楽しみました。天候にも恵まれ、伊豆ヶ岳男坂の鎖場、急坂のアップダウン、雑木林のなだらかな道など、奥武蔵野の魅力を満喫できたハイキングでした。下山後は奥武蔵休暇村で汗を流し、心地よい疲れを感じながら帰路に着きました。



伊豆ヶ岳山頂

戦争法の廃止を求める署名に協力を

住宅生協は、昨年12月2日第4回理事会において、「戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会」が呼びかけた「戦争法の廃止を求める統一署名」に取り組むことを決定しました。住宅生協組合員全ての方に協力をお願いするものです。署名の趣旨にご賛同してくださる方は積極的に取り組みをお願いするものです。

今号に同封した署名用紙と、返信用の封筒を活用下さい。郵便料金はかかりません。住宅生協の署名の締め切りを4月20日としますのでよろしくお願いたします。

なお、住宅生協のホームページからも署名用紙はダウンロードできます。

葬儀・仏事のことは全てサポートいたします。

ご使用になられた以外の請求は致しません。
ご安心の明朋会計です。

家族葬

一般葬

親族葬



0120-37-0631

ご相談受付 午前9:00~午後5:00 緊急連絡24時間受付中

逝く人に家族と同じ心づかい
葬祭奉仕センター

(有)蓮浄社

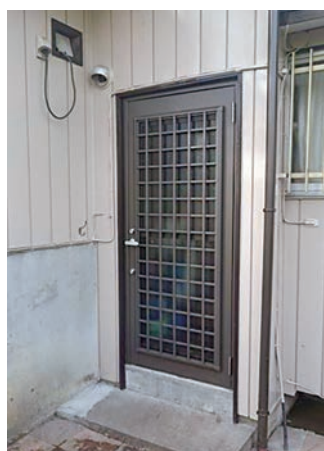
〒330-0056 さいたま市浦和区東仲町8-19
電話048-886-5118 FAX048-881-2545
[厚生労働省認定・一級葬祭ディレクター店]

防犯性と利便性を考慮して、 気になる所をリフォーム

今回は、さいたま市の伊藤邸を訪ねました。
取材には、お母様が対応してくださいました。



伊藤邸全影



勝手口ドア



玄関ドア

伊藤さん宅は、お母様の寝室として使う部屋の床の補強、網戸、サッシ、玄関ドアの交換等、部分的なリフォームをされました。
—この度、改築しようと思われた理由はどのようなことからですか？

伊藤さん 息子が仕事で長期海外出張が多く、その間、私が安心して快適に過ごせるようにと、リフォームしてくれました。

—住宅生協を選んで頂いた理由は何？

伊藤さん 色々な業者さんがお話しをもちかけてきたのですが、結婚した娘が住宅生協さんの組合員で、紹介してくれました。息子が早速、生協さんにお話しを聞きに行き、担当者さんとも信頼できたので決めました。

—リフォーム後の住み心地はいかがですか？

伊藤さん 私の一番のお気に入りには、勝手口のドアです。閉めたまま、換気が出るように一部スライドするので、通気性が良く、防虫用の網も張られているので、虫が入る心配がありません。台所で料理した臭いもこもる事ありません。以前は、換気のため、度々開けっ放しにして、「無用心だ」と息子に叱られていました(笑)

伊藤さん 玄関ドアも勝手口ドアも既存の枠に合わせて特注で作ってくれました。また、寝室をリビングの隣に移動したので、とても便利で楽になりました。



留守がちな息子さんが、お母様のことを思いやり、生活しやすいような環境を整えました。

「息子はいろいろと口うるさいんですけど」と仰いますが、それは、お母様を心配するあまりの発言で息子さんが親孝行と言っこと裏返しのです。

お母様は明朗快活な性格で、交友関係も多く、カラオケが趣味で、好きな曲は「演歌」ではなく、尾崎豊や高橋真梨子だそうです。取材当日は、体調も万全ではなく、まだ残工事をしている最中にもかかわらず、にこやかに対応してください、楽しく取材を終えました。(Y・N)